

# ごとう通信

第 133 号

平成 24 年 1 月 1 日

皆さん、明けましておめでとうございます。今年も皆さんにとって素晴らしい一年になることを期待しております。

さて、私事で考えると、昨年とはとにかく突っ込んだスタートでした。仕事も、ランニングも、全力でスタートしました。しかし、震災などの影響もあり、いろいろリズムが狂い、結局は年末までドタバタの一年になってしまいました。そんな中でも多くの成果が出てきており、



今年はそれらをしつかり熟成させ、まとめていく年になりそうです。いやで

も多忙になることは想定されませんが、うまくコントロールしながら仕事に、マラソンにと充実した一年にしていこうと思えます。

さて、いつも通り、年末年始はテレビ三昧でした。中には日本の将来について討議するような番組もいくつかありました。もちろん、将来への不安や危機への警鐘を鳴らす人はたくさんいるのですが、最近関心があるのは、「やりようによっては日本の将来は明るい」という方たちの意見です。何の世界でも「そんなの無理だよ」と言われながら実践した人たちが成功者となっています。産業にしる、教育にしる、「危機だ!」とわめいている人ではなく、「頑張ろう!」と叫んでいる人たちを応援しようと思えます。もちろん、自分自身も頑張りますよ。

## 歯周病を治療すること!

「ふれあい歯科ごとう」の一つの特徴でもあるのですが、「歯ブラシ指導」をしています。多少、歯ブラシの使い方などお教えしたりすることがありますが、それ以上のことはしません。ごとう通信でも書いたことはありませんが、歯ブラシによって歯周病が治るだとか予防できるなどというデータは世界中どこにもありません。ということとは、歯周病の治療、予防を目的とする歯科専門機関がブラッシングの指導をするのは違うのではないかと考えているからなのです。

